

1. 応募の動機・理由を簡単にご記入ください。

本校は、市街化調整区域に位置している。そのため、農業と結びつきの深い地域である。今年度より、総合的な学習の時間を活用し、SDGsについて興味関心をもとに学習を進め、持続可能な開発目標と私たちの住まいがどのように関連しているのか、また、私たちの生活を見直し生活を工夫していくのかを考える。また、最終的には、調べたり考えたりしたことを学校から地域へ発信し、地域とともによりよい環境を築きたいと考え、応募しました。

2. 学習予定の概要を以下の3点について記入してください。

(A) 中心となる活動、(B) 授業の狙いと特徴、(C) 学習の流れ (指導計画)

A 中心となる活動

総合的な学習の時間を活用し、SDGsについて学習する。3年生～6年生異学年交流学習とし、自ら課題選択を行い、探究し、必要に応じて協同的な学び等を実施し、思考力、表現力を育成する。

B 本時のねらいと特徴

本校の児童の実態を踏まえ、今年度学校教育目標の変更を行った。“創造してたくましく生きる”その柱として、「自律・相互承認・表現」を盛り込んだ。学校教育目標の具現化を行うために、総合的な学習の時間を活用し、自律心、相互承認、表現力の育成を図る。具体的には、“SGDs”的な取り組みをするにあたって最終段階の発表の表現力を鍛える視点と異年齢を通して人間関係の育成を目指して教育漫才では、漫才を通して、あたたかな笑いを作りコミュニケーション能力を育成したり、表現力を育成したりする。SDGsの取り組みでは、17項目から興味関心のあるものを児童自らが選び、調べ、まとめ、発表していき、思考力・表現力の育成を図る。また、専門性のある方に講師としてお手伝いをいただく。ともに、地域の催しやこしがやFM等の発信ツールを活用して学校から地域に発信する。

C 学習の流れ

1学期 SDGsにおける最終段階である発表の表現力の育成のための教育漫才

2学期、3学期 SDGsについて調べ、まとめ、発表する

その他特記事項がありましたらお書きください

「子どもから、大人へ 学校から地域へ」世界的に取り組んでいるこのSDGsについて考え、発信することが、住環境をはじめ様々な環境をよりよいものにしていくと考えている。

※複数枚になってもかまいません。

※他に添付資料がありましたらお付けください。